■オリジナルタイプの画面で一太郎 2010 と同様のメニューを利用するマル秘テク 一太郎 2011 創では、新しい画面「オリジナルタイプ」が用意されました。メニューに関 しても、よく使われるコマンドに絞られた「オリジナルタイプのメニュー」が表示される ようになっていますので、今まで使っていたコマンドがメニューに見当たらない場合は、 一太郎 2010 とほぼ同様の「クラシックタイプのメニュー」に切り替えることで利用でき るようになります。

1. オリジナルタイプのメニューです。[ファイル]を選択すると、一太郎 2010 にあった [ビューアフェーズで開く]や[書きかけ終了]といったコマンドがありません。

G 一大郎 - [文書1]	
2) ファイル(F) 編集 表示 挿入 書式 罫線 ツール ウィンドウ ヘルプ アドイン JUST_PDF_2	_ @ ×
□ 新規作成(N) Ctrl+N 2 □ 2 m (*** (*****************************	🗴 🛪 🖽 🔒 🛄 📀
≥ III < (Q) Ctrl+O	
	▶ 基本編集ツールパレット 目
▶ 登 上書保存(S) Ctrl+S 10 20 30 40 50 60 70 30 30 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	
田 登 名前を付けて(条存(因) しび1+2 日本 日本	B
□ 他形式の保存/開く(日) ・	
よく使うテンプレート(L) ・	
文書補助(工) ▶	
≳−ト(E) ►	
文書スタイル(Y) ・	□☆ >
□温 印刷プレビュー(⊻)	□ Ū ▶
■ 印刷(P) Ctrl+P	
♀ 送信(<u>M</u>)	
□ 一大郎の終了(X) Alt+F4	
	□ & ▷
	□A ▷
12 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	□ Å ▷
	解除
	A 10010
	AA 調整 Ý
	「「「挿入 ~
▲ Shoot + 図 頂 1行 1字 100% - □	 国 スタイルセット
F 挿入 文書の読込・一太郎の終了を行います。	

2. [表示-補助-クラシックタイプのメニューを使う]を選択します。

🧧 —太郎 - [文書1]		
1) ファイル 編集 表示(V) 挿入 書式 罫線 ツール	ウィンドウ ヘルプ アドイン JUST_PDF_2	_ @ ×
ドラフト編集(D)	p 🗘 🔎 🔣 📴	x‡ 🗚 🏛 👱 🏪 🥝
三 基本 ▼ MS E 印刷イメージ(P)		▶ 基本編集 ツールパレット 直
▶ <u>10</u> 画面表示設定(<u>G</u>)		▲ 文字飾り ^ _
田 - 表示切替(<u>K</u>) 表示倍率(<u>Z</u>)		□B 文字色
全画面表示(<u>F</u>)		
12 作業フェーズ(日)		
い・ 📓 普易デザイン(L)	-	∈ □ <u>U</u> >
ツールバー(工) 国 ツールバレット表示(E) 国 ジャンプパレット表示(L) ファンクションオー表示(M) Shift+F2		
2		
- 補助(<u>日</u>)	 ・	
	クラシックタイプのメニューを使う(⊻)	□A⊾ ▷
		□À ▷ □Q ▷
		\$2D\$
8 ·		, AA 調整 Y
		* 「理 挿入 ~
▲ ● Sheet1 ● 国 1頁 1行 1字	100%	 国 スタイルセット
E 挿入 クラシックタイプ用のメニューに切り替えます。		

3. クラシックタイプのメニューに切り替わりました。オリジナルタイプのメニューには なかった [ナビ] というコマンドがメニューバーに表示されています。

E 22× V MS Hyber(acas) V 10.3(acas) V B I U V A V E E E IND ■ 10 U 10 20 80 40 50 60 70 80 90	
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	Image: state sta
戸課入	ti.

4. [ファイル]を選択すると、一太郎 2010 の時と同様のメニューが表示されます。

□ 一太郎 - [文書1]	
1. ファイル(F) 編集 表示 挿入 書式 野線 ノビ ツール ウィンドウ ヘルプ アドイン	JUST_PDF_2 _ C ×
🗋 新規作成(L) Ctrl+N 🛛 🗶 🗈 💼 🃁 🗂 💭 🗸 🎑	x? 🔥 🌐 🌪 📳 🥥
$ = \square \underbrace{\mathbb{P}}_{\mathcal{I}} \underbrace{\mathbb{P}}_{\mathcal{I}}$	▶ 基本編集 ツールパレット 重
田 🖆 上書保存(S) Ctrl+S	
2 名前を付けて保存(A) Ctrl+2 1 回 DDER存(E)	
 (1) 関係ののる文書(L)… 	
文書補助(工) →	
シート(<u>E</u>)	
文書スタイル(Y) ・	
□帰 印刷プレビュー(⊻)	
□ 印刷(P) Ctrl+P	
♀ 送信(凶)	
□ □ □ <	
一太郎の終了(X) Alt+F4 日本部の終了(X) 日本部の 日本部の 日本部の 日本部の 日本部の 日本部の 日本部の 日本部の 日本	□Å ▷
	47764
	751-10
	AA 調整 ~
	★ □ 挿入 ~ ~
	マンプレンジャン・シーン マンジャン・シーン マンシーン マンジャン・シーン マンジャン・シーン マンジャン・シーン マンジャン・シーン マンジャン・シーン マンジャン・シーン マンジャン・シーン マンジャン・シーン マンジャン・シーン マンシー マンシーン マンシー マンシーン マンシーン マンシー マンシー
	,

5. オリジナルタイプのメニューに戻したい場合は、[表示-オリジナル-オリジナルタ イプのメニューを使う]を選択します。

□ 一太郎 - [文書1]		
 ファイル 編集 表示(V) 挿入 書式 罫線 ナビ 	ツール ウィンドウ ヘルプ アドイン JUST_PDF_2	_ @ ×
ドラフト編集(D)	o 🗯 🔎 🙀 🛜	x² 🗚 🏛 👱 🚼 🥑
三 基本 ▼ MSE 印刷イメージ(P)		▶ 基本編集ツールパレット 目
▶ 10 画面表示設定(G)	40 50 60 70 80 90 C	▲ 文字飾り ^ ▲
田 表示切替(<u>K</u>)		
表示倍率(Z)		文字色
= カラーバリエーション(上)		
□ リラックスピュー(R)		- <i>ℝ</i> <
全画面表示(E)		
i カーソル位置の情報表示(1)		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
・ 作業フェース(<u>B</u>)		
ロ ナレッジウィンドウ(<u>C</u>)…		
■ ジャンプパレット表示(U)		
ファンクションギー表示(N) Shift F2		
ツールボックス(<u>I</u>)		
SE - ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビー・ビ		
オリジナル(日)	≧ 背景デザイン(」)	
	ツールバー(I) ・	
	国 ツールパレット表示(E)	解除
	オリジナルタイプのメニューを使う(M)	4
N -		AA 調堂 ~ ~
◆ ▶ ■ Sheet1 ◆ 国 1頁 15行 35字	100% - 🖬 🖬	 ・ ・ ・
F 挿入 オリジナルタイプ用のメニューに切り替えます。		1.

6. オリジナルタイプのメニューに戻りました。

■ 一太郎 - [文書1]	- • •
	x7 A 🖽 🗜 😨
技术 MS期朝(微準) ● 10.5(微準) B I U ∧ ∧ 二 二 148 ▶ 10 10 20 80 40 50 60 70 80 90 0	▶ 基本編集 ツールパレット ■
	□ B 文字色 □ L ····································
	 ▲A.調整 ▲ 四型 挿入
Characterized and the state of the stat	۲ 🗐 ス۶イルセット 🗸 🗸